

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型 あめ・はる
住所	山形県寒河江市本町2丁目5番15号 BMスクエア2 3F北
電話番号	080-3349-0276

事業所番号	0610700221
管理者名	山岸 真人
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 あめ・はる作業場 【実施日程】 令和8年 2月 10日 【概要】 外部講師を招いてのジョブガイダンス ・ ビジスマナーについて ・ 就労パスポートを作ってみよう</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>就労場面において必要とされる基本的なビジスマナーとして、挨拶の重要性や適切な敬語の使い方、円滑な人間関係を築くためのクッション言葉について学ぶことで、社会人として求められる対人コミュニケーション能力の向上を図った。これにより、職場内外で相手への配慮を意識した表現が身につく、報告・連絡・相談が円滑になるとともに、対人トラブルの予防や信頼関係の構築につながることが期待される。さらに、安心して就労に取り組める環境づくりに寄与し、就労継続への意欲向上や職場適応力の強化を目的として実施した。</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果得られた成果】 挨拶や言葉遣いを意識する利用者が増え、作業開始時や報告場面で自ら声をかける姿が見られるようになった。相手への配慮を意識した表現が定着しつつあり、職場内のコミュニケーションが円滑になる変化が確認された。 【課題点】 状況に応じた敬語の使い分けや、とっさの場面で適切な表現を選ぶことに難しさを感じる利用者も見られたため、知識として学ぶだけでなく、実践を通じて繰り返し確認しながら定着を図っていく必要がある。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>利用者の皆さんが集中して研修に参加され、挨拶や敬語、クッション言葉について積極的に理解しようとする姿勢が見られた。講義中の受け答えやメモを取る様子からも内容を自分のものにしようとする意欲が感じられ、就労場面を具体的に想定した実践的な研修であったことが伝わってきた。今後の職場でのコミュニケーションや社会人としての振る舞いに活かされることが期待される取組であったと感じた。</p>	
連携先企業（担当者）	ハローワークやまがた 専門援助部門

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none">・ 尊敬語、謙譲語の使い方が難しかったが、活用したいと思った。・ 就労パスポートを作成するのは難しかったが、ビジスマナーを使い分けてやってみたいと思った。・ 就労パスポートの存在を知らなかったので、もう少し自分でも調べてみようと思った。・ 相手を思いやる心をもつことを今日から実践してみようと思った。・ 関わりの中で自分がどう答えたらいいか、回答例があって分かりやすかった。
